

# こがくほう -古河公方公園- 公園だより

タカノハスキ

2021年10月号

【発行】

(一財)古河市地域振興公社  
古河公方公園(古河総合公園)  
茨城県古河市鴻巣399-1  
電話0280-47-1129

## ■どろんこクラブ「稲刈り」9/26



■9月26日(日)、どろんこクラブで稲刈りを行いました。待ちに待った収穫の日。この日は気温も涼しく、稲刈りに最適な気候でした。今年はカモの対策をしっかりとったので、たくさんの稲穂が実っていました。みんなで一生懸命刈り取った稲を、左の写真のように、稲を干すために木で組んだ稲木(いなぎ)につるしました。次回はいよいよ最後の作業、『脱穀』です。出来上がりが楽しみです！



## ■スキ無料配布 9/20~9/21

今年の十五夜は9月21日でした。管理棟の前では、9/20、9/21の2日間、毎年恒例のスキの無料配布を行いました。ちなみに十三夜は10月18日です。



### 稲架掛け(はさがけ)とは？

刈り取って束ねた稲を棒などに架けて約2~3週間、天日(太陽光線)と自然風によってゆっくり乾燥させます。この自然乾燥を「稲架掛け」と言います。ゆっくり乾燥させることでお米が割れにくくなり、きれいなお米に仕上がるそうです。また、一説には、逆さにして天日にさらすことで、葉や茎に残っていた養分がモミに集まって後熟が進み、お米を炊いた時の味やツヤが豊かになるといわれています。

## ■除草作業(シルバー人材センター)■

6月から9月にかけて、雑草が大量に生える季節であり、一年の中で除草が最も忙しくなる時期でした。少しでも油断するとオオブタクサなどのように2mを超える背丈になってしまいます。また、草が生い茂ると花桃の状態確認に支障をきたします。景観や作業効率化のためにも、除草は園内管理でも重要な作業なのです。



## ■ボランティア

9/25もりもりクラブのみなさんに、公方様の森の南側にあるアズマネザサの刈り取りを行っていただきました。いつもご協力ありがとうございます。

## ●引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください●

- ・手洗い、咳(くしゃみ)エチケット(飛沫拡散防止)の徹底。
- ・3密(密閉、密集、密接)を避け、感染リスクが高まる「5つの場面」を回避する行動の徹底。
- ・新型コロナワクチンを打っても感染のリスクがあります。マスクの着用にご協力ください。